

アイランドシティ・未来フォーラム

アイランドシティ整備事業について、多くの皆さんとともに考える機運を高め、事業への理解や共感を得ながら、アイランドシティにおける市民の豊かな暮らしを支える「みなとづくり」や「まちづくり」を着実に推進するため、まちづくりを先導するプロジェクトなどの新たな取り組みについて、様々な立場の方から広く意見をいただくことを目的にフォーラム（委員会）を開催しています。

第5回フォーラム開催！！

平成23年11月5日（土）13：30～16：15 福岡市役所15階講堂

◆提言書のまとめに向け、委員からの提案や提言書のたたき台を基に活発な議論

今回は滝本委員から「スマート・ウェルネス・シティとスマート・コミュニティ」について、貫委員から「国際化・情報化を活用した福岡（博多）アイランドシティの付加価値向上策について」の提案がなされ、また、出口委員長からも「柏の葉アーバンデザインセンター」の事例紹介が行われました。フォーラムも終盤を迎え、これまでの意見を基に作成した提言書のたたき台を基に活発な議論が行われました。

委員から出された主な意見は以下のとおりです。

◆主な意見

- ★総合的な政策として健康施策を進めていくというのがスマート・ウェルネス・シティで、アイランドシティのまちづくりに合っている。
- ★スマート・コミュニティは、人が元気で心豊かに生活できるまち、自然環境の再生に力を入れ、環境への負荷が少ない状態を保ちながら成長していけるまちである。
- ★健康未来都市構想やスマート・ウェルネス・シティ構想のことを考えると、健康的な活動の拠点も必要。公園やグリーンベルトなどもあり、スポーツの拠点的な施設が欲しい。
- ★福岡の国際的な組織・団体の活動内容等、情報の「見える化」をしてはどうか。博多アジア情報ゲートウェイセンターのような形で情報の発受信を行えば、外国人や企業等への情報のワンストップサービスの対応ができる。
- ★アーバンデザインセンターは、まちを長年かけてつくるためのエンジン役。居住環境の向上やコミュニティの形成など、皆と一緒に考え解決するための拠点になる。
- ★洗練されたアジアというフレーズは、アジアのイメージを払拭することとアジアの実態を表現していくこと。今、世界の感覚をリードしているのはアジアである。
- ★アイランドシティは人工と自然とが融合し、自然に返っていくという哲学を持った都市になって欲しい。そういう都市づくりの哲学を入れ込み、アジアのモデルにして欲しい。



■フォーラムの様子

次回

次回（最終回の予定）は、12月3日（土）13時30分から市役所15階講堂で、提言書（案）について、委員によるフリーディスカッションを中心に開催します。